

足立区基本計画審議会（第1回全体会）意見提出用紙によるご意見一覧

【山下友美 委員】

- ・ 学校外（登下校）での地域の方へのあいさつ（犯罪を減らす）
- ・ 公園の利用（ボール遊び、花火ができない）
- ・ 治安が悪い昔からのイメージ
- ・ 第3の居場所（サードプレイス） → 学童に行きづらい児童たちへの対策
- ・ 子ども食堂（フードパントリーも）やっていて、こちらから気づいて話を聞くことにより本当の悩みだったり、困りごとがわかる。
- ・ 出生率が低いのは結婚に対してのメリットがないからでは。女性の仕事も多くなり、仕事楽しく、収入も増えてくる年代で、結婚とはならないと思う。

【秋山知子 委員】

- ・ 重点施策「子供若者全力応援プラン」成績生活困難家庭や成績下位児童生徒を対象にした「援助、底上げ」支援に加え、新たに、非生活困難家庭や成績上位児童生徒に向けた「ハイクオリティ」をコンセプトにした子育て・教育サービス施策を立ち上げる。
- ・ 子ども関連事業を「低と高の2本立て」に進化させ、担税力が高い共働き子育て世代の転入先として「選ばれる足立区」を目指す。
- ・ 「妊娠、出産、子育てへの切れ目ない支援」から取りこぼされる親子をゼロに
- ・ 世代にマッチした最適な方法で「多様性の理解」を促進させる
- ・ 若年層に「失敗してもいい」を学ぶ機会を
- ・ 選挙権のない外国人の意見反映の場をつくる
- ・ 区民意向・区政満足度のデータは、回答者の地域ごとに分け、地域ごとの満足度を図る。
- ・ 高齢者向けカルチャー講座の累計利用者数ではなく、ユニーク利用者数（同じ人が何種類の講座を受けても1人と数える）に注目すべき
- ・ 高齢者安否確認システムをスマホ+DXでできないか？
- ・ 異文化・異世代交流会を行う
- ・ 成人向け 自転車ルール教室
- ・ 新たな地域名表示ナンバープレート（ご当地ナンバー）「あだち」を申請
- ・ 千住4丁目宿場通り商店街～5丁目中央図書館に歴史的建造物を集約し、足立の顔に。
- ・ まちのイメージを形作る、創業40年以上の店舗・建物を、条例と助成金で守る
- ・ 北千住は一級の商業地である誇りを区民が持ち、充分に活用する
- ・ 北千住駅前エリアに地元住民のための居場所を
- ・ 北千住駅前エリアに地元住民と買い物客のための子ども施設を
- ・ 日中の居場所確保にマクドナルドと協定
- ・ 大規模マンションを含む、民間施設には公共施設を入れることを条例化する
- ・ 「排除ベンチ」の排除
- ・ 夏季に猛暑が続くことを前提にした学校・公園あそび環境の整備
- ・ 公園の「じゃぶじゃぶ池」をすべての人が涼める場所に
- ・ リアル避難訓練の実施（劇団員による演技つき）
- ・ 「ペット同行避難」をスタンダードに
- ・ 荒川河川敷アクセスのあらたなバリア 子乗せ自転車の通れないゲートの更新

- ・ 施設管理について、区立小中学校で「計画保全」が浸透しているか？
- ・ 誰もがわかりやすい言葉による情報公開
- ・ ボトルネック的課題（治安、学力、健康、貧困の連鎖）克服政策は、それを必要としない区民の定住を下げることがあることを意識した、バランスある政策、外部広報をお願いしたい。（貧困対策PRは諸刃の剣）
- ・ 「がんばり」を「全庁で褒める文化」があるかどうか
- ・ 「出身だから足立区職員に」から「働きやすいから足立区職員に」へ
- ・ 女性管理職の少なさは足立区特有の問題ではないが、独自施策でガラッと変えてみる
- ・ 足立区公立校の教職員の負担軽減 保護者トラブルネゴシエーターをおく
- ・ SDG s 職員レクの内容を区民へ還元
- ・ 足立区在住の足立区職員同士によるセルフ区政評価。忌憚のない座談会の開催。
- ・ 足立区在住の他自治体公務員同士の交流会、座談会。
- ・ 区民とお酒を酌み交わせる公務員像
- ・ 政策コンペティション、他自治体交流会への積極的な参加。
- ・ 足立区職員の他自治体への「有料」派遣